

PuzzRoutes

個別学習塾ぱずルート

科学的な学びを すべての子どもへ



〒142-0064
東京都品川区旗の台3-10-3
東急旗の台駅より徒歩 2分



公式LINEのid : 256feadc
info@puzzroutes.jp
070-9078-9988

ぱずルートのめざす未来

それは学びが科学的である未来

それは楽しい学びができる未来

それは子どもが笑顔で過ごす未来



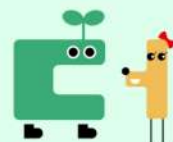
学びに悩む子どもの力になる。

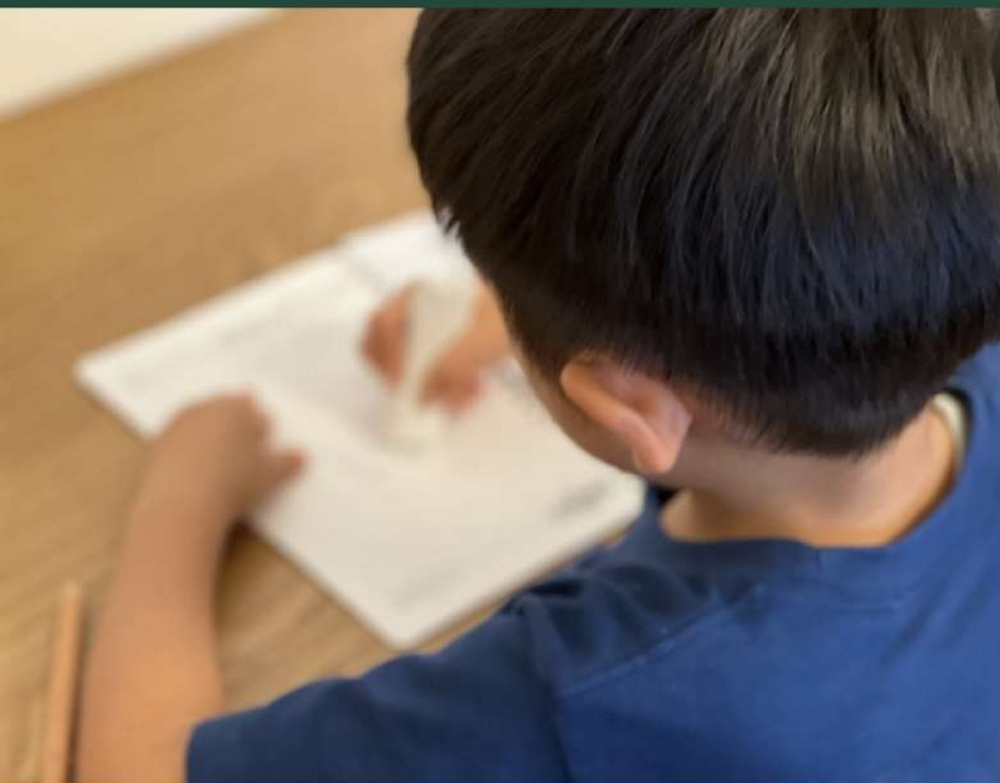
子どもの個性も、体格や性格と同じように人それぞれ。

個性に合った科学的な学びを通して、自分自身を成長させ、

ひとりでも多くの子どもたちが笑顔で過ごせる未来を創ります。

Puzzle Route





個性を大切にすることは、
個性を科学すること。

認知処理分析



認知処理とは、脳が情報を処理する過程のことです。タイプにより、学び方が大きく異なります。

優位感覚分析



優位感覚は、五感の中でどの感覚が優れているのかを示します。視覚優位者、聴覚優位者等の種類があります。

タスク分析



タスク分析とは、学習活動の過程をデータ化し、分析することです。更なる成長のために活用されます。

少人数 (3人) 個別コース



少人数個別コースはお子様の学び方・学ぶペースに特化した先生1名に対して、生徒最大3名までのコースです。

算数や国語等の学習面や微細運動スキルをのぼしたいお子様におすすめです。どんどん進み、学年を超えた学びも！

Subject

ことば・国語
かず・算数
生活スキル
微細運動
運動スキル全般

Feature

先生と完全1対3
インクルーシブデザイン
協調性、集中力の向上
5歳～12歳

Hour

毎週 月・木・土
14時～19時
1コマ50分
振替期限なし

マンツーマン個別コース



マンツーマン個別コースは完全1：1の学習コースです。完全1：1だからこそコミュニケーション力を高めたいお子様1人でないと集中が難しいお子様も、安心してお通いいただけます。

🎓 Subject

ことば・国語
かず・算数
フォニックス・英語
コミュニケーション
運動スキル全般

💡 Feature

先生と生徒1対1
課題に完全フォーカス
不登校、療育希望も安心
5歳～12歳

🕒 Hour

毎週 月・木・土
10時～14時
1コマ50分
振替期限なし

個別探究コース



個別探究コースは、ぱずルートの教材を教科を問わずどんどん進めるコースです。小学6年生までの教材を準備しておりますので、学年を超えて学びたいお子様、中学受験希望のお子様にもおすすめです。

🎓 Subject

ことば・国語
かず・算数
生活スキル
微細運動

💡 Feature

自主的な学び
インクルーシブデザイン
小6までの教材を自由に
5歳～12歳

🕒 Hour

毎週 月・木・土
16時～19時
1コマ50分
振替期限なし

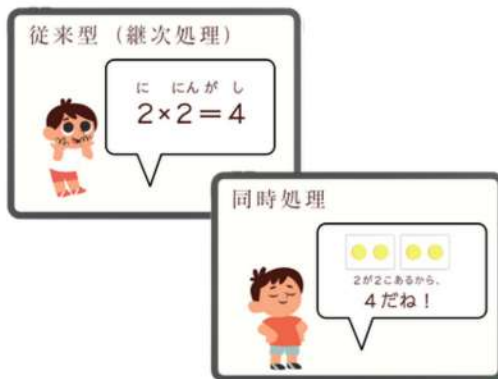
※席数に余りがない場合は振替日、または振替時間を変更いただく場合がございます。

サービス紹介

全ての子どもたちに 科学的な学びを

必ずルートでは、全ての子どもたちが自分に合った学びができるよう
学習に科学的な手法を取り入れています。

【処理適性】



処理適性とは情報処理を行う際の適性であり、継次処理と同時処理の2種類があります。特に幼少期は、この適性を学習に活用することでスムーズな学びが可能となります。継次処理的な学びは「ににんがし」のように暗唱で覚える何度も書いて覚える従来型の手法が代表的です。同時処理的な学びは、ビジュアル（写真やイラスト）を活用した学びが中心で、イメージで論理を理解することになります。

優位特性は、視覚・聴覚・運動感覚のうち、その人の中で比較上より優れた感覚を示します。

視覚優位の場合は、教師の説明よりも文字や画像を中心に学び、聴覚優位の場合は説明や音楽を聴いて学ぶことが得意な傾向にあります。また、運動感覚優位の場合は、手や腕、体全体を活用した活動中心の学びが有効です。

【優位特性】

視覚優位 

聴覚優位 

運動優位 

【負荷耐性】



時間



量



複雑さ

負荷耐性とは、学習時間・学習量・学習内容の複雑さという学習において当然かかる負荷に対してどの程度まで気にならずにいられるかを示します。

学年や年齢により目標値はありますが、実際には一人ひとりの子どもによって負荷耐性は様々です。実際の耐性に合った学びを実践することにより過度な学習ストレスを避け勉強に対して前向きな気持ちを育むことができます。

科学を追求した教材ラインナップ ～Visuシリーズ～

ぱずルートでは、子どもたち一人ひとりがその子に合った学びができるよう、担当教師がお子様の教材を手作りで作成しています。

Visuシリーズは、文字の読み書きが苦手、文字が多くなるとやる気がなくなってしまう子どもたちも学びやすいよう、ビジュアル中心で作成した教材です。小学6年生までの単元に対応しており、お子様の学習進度に合わせてどんどん進めることもできます。

【Visu 国語】

ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット。小学生のうちに覚えなければならない言葉は年々増え、漢字だけでも1076文字となりました。

Visu国語は、文字そのものや文章にイラストが画像等のビジュアルを組み合わせ、形と意味につながるをつくることでイメージがしやすくなるよう設計された「見やすい、わかりやすい、取り組みやすい」の3点を重視した教材です。



山	やま	日	おひさま	かくれている	かんじ
人	ひと	木	き	かんじ	かんじ
子	こども				

かんじを みつけよう
イラストに かんじが 5こ かくれているよ
かんじを みつけて Oを つけよう

Visu 算数

算数でつまづいてしまう大きな要因は、丸暗記をしてしまうことです。

Visu算数では、計算や文章題における算数の考え方をビジュアル化することにより論理性を高めます。さらにビジュアルを理解の段階に応じてフェードアウトすることによって、自分の力で問題を解く力が身に付き、自然と算数が得意になるよう、工夫がなされています。

かたち

3cmのひげを 書いてみよう
3cmの ひげを 書いてみよう

おかね

なんまいずつ ひつようですか?

¥

まい まい まい まい

¥

まい まい まい まい

かくだ
角度

すいちよく
垂直: きれいな + や ×

すいちよく **せん** **い** **ど**
垂直な線は 行き止まりの カベみたい にもなるよ!

➔ おなけが とおる 先に 垂直な 線を 引いて、おばけを 道を 行き止まりにしよう!

まっすぐ進むゾ～

きくことも、やさしさ👤?

～やさしさのカタチはいろいろ～

うれしい



① こうえんについたね！
プランコしない？

② いいね！
ぼくもやりたい

うれしい



うれしい



③ あきた！つぎ おにごっこ！
きみが おに だからね！

④ え・・・

かなしい



どうして かなしく なったのかな？



きくポイントは①～④のどれだろう？

Visuコミュニケーション

人は誰しも他人と関わり合いながら過ごしており、人とコミュニケーションは切っても切れない関係にあります。

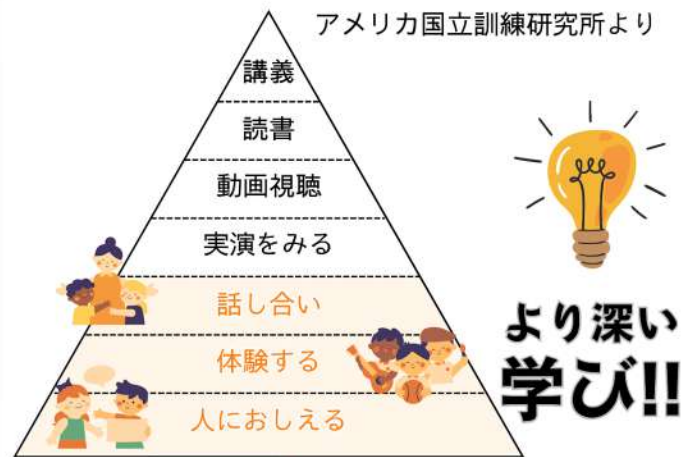
Visuコミュニケーションでは、こんな時どうする？という場面学習を通して視野を広げる活動を行います。また、自身の周りの大人がどのような思いやりを持って行動しているかを確認し子ども自身も周りの人に対して思いやりを持って行動する習慣づけを行います。

しあわせ

おどろき

かなしい

体験による深い学び



ぱずルートでは、子どもたちに学びを楽しんでもらうため、道具を使った活動も行います。

もちろん書く活動や読む活動も行いますが、お子様の気持ちの状態や成長の段階等、個性に応じて体験としての学びを導入することで記憶に残る学びを実現します。

アメリカ、東ミシガン大学の研究によると、読む・聞く中心の学びよりも体験的な学びの方が記憶の定着率が1.5倍以上に高まったという報告もあります。

最適な学びのためのスクリーニング分析

【処理適性】



【優位特性】

視覚優位

- ・プリント/テキストが得意
- ・文字や画像で学ぶ
- ・動画やアプリも有効



時間

- ・集中できる時間
- ・集中が途切れ始める時間
- ・回避がはじまる時間

聴覚優位

- ・話を聞くことが辛い
- ・話を聞いて学ぶ
- ・動画やアプリも有効



量

- ・集中できる量
- ・なんとか耐えられる量
- ・取り組めない量

運動優位

- ・体を動かすことが好き
- ・書くだけでなく、
体全体の動きで学ぶ
- ・動画やアプリも有効



複雑さ

- ・理解しやすい思考ステップ
- ・がんばればわかる思考ステップ
- ・わからない思考ステップ

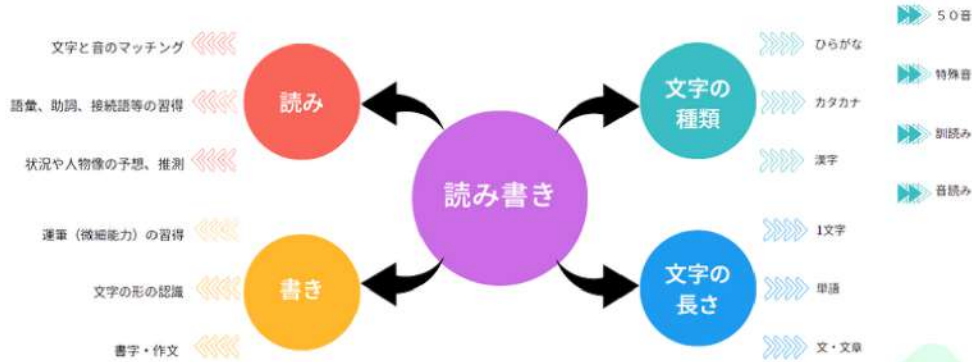
入塾1か月程度で処理適性と優位特性、負荷耐性に関する分析（スクリーニング分析）を行い、お子様に最適な学び方を判別します。

スクリーニング分析が終わり次第、学習単元と学習方法を含めた学習特性分析シートを作成し、保護者様と面談を実施します。本面談はZoomまたは対面での実施となり、お子様の学習目標、学習方法を決定します。

※面談時間は30分程度です。

マッピングシステム と 学習進度報告書

(例) 【国語】読み書きのマッピング



ばずルートでは、国語等の科目ごとにマッピング表を作成しています。

マッピング表を活用することで、お子様がどの単元のどのような項目でつまづいているのかを客観的に判別し、課題克服への学習がスムーズになります。

またマンツーマンコースの場合は月に1度、その他コースの場合は3か月に1度お送りする学習進度報告書では、ばずルートに通い始めた頃からお子様がどのように成長しているか、現在取り組んでいる課題等お子様の学習に関する詳細な情報を記載しております。ご家庭の方針に応じて、学習内容の変更も随時可能です。

本格的な知能検査も

お子様に関する、より詳細な分析をご希望する場合は以下の検査も可能です。ご要望に応じて実施いたしますので、お気軽にご相談ください。

実施可能な検査一覧

※一部有料で実施しています。

	言語処理	数的感覚	認知特性	優位感覚	特徴
ばずルート：スクリーニング分析（無料）	✓	✓	△	△	つまづき分析 10分程度で実施可能 定期的の実施可能 世界的な知能検査 学習に活用できる 時間かかる 認知特性に特化 注意力、計画力の判定 60分程度で実施可能 目の力と微細感覚中心 タブレットで実施 ゲーム感覚でできる
K-ABC II アセスメントバッテリー ※	✓	✓	✓	✓	
DN-CAS認知評価システム ※	✗	✗	✓	△	
学研 Waves（無料）	✗	✗	✗	✓	

科学と個性で 学びをカソク

～教育を科学する研究結果をご紹介します～

Chapter

1

叱るvs褒める 教育の効果

叱ることと褒めること、これらは子どもの成長にどのような効果があるのでしょうか。
米国のブリガムヤング大学、カンザス大学、ヴァンダービルト大学の研究結果をご紹介します。

【結論】

「褒め：叱る」のバランスは3:1または4:1である場合に、子どもの行動が改善しました。本研究において褒めるとは、正しい行動をしたときだけではなく、正しくなかったとしても行動そのものを肯定する言葉がけのことで、叱るとは否定的または脅すような言葉がけのことです。行動面に課題がある子ども場合は9:1の比率が効果的でした。

Chapter

2

講義型学習vs体験型学習

日本に多い講義型と海外に多い体験型。どちらの方が子どもの学習に効果的なのでしょう。
米国の東ミシガン大学とReview of Educational Researchの研究結果をご紹介します。

【結論】

どちらの研究においても、体験型学習の方が生徒の学びが深いという結果でした。また個別で行う学習よりも、生徒同士が協力するプロジェクト型/課題解決型学習のテスト結果が平均50%～73%上昇した（東ミシガン大学）という結果もあります。取り組む内容が生徒のレベルに合っているか、誰とグループを組むか等の課題が挙げられますが、「話を聞く」「一人で取り組む」よりも「活動をする」「協力して取り組む」ことが学習に効果的です。

Chapter

3

個性に合った学び

「個性」は、私たち一人ひとりの体格や性格と同じように人それぞれです。個性に合った学びで子どもの成長がどう変わるのでしょうか。

米国のセントジョーンズ大学とオーストラリアのメルボルン大学の研究結果をご紹介します。

【結論】

子どもたちが自分の個性に合った学びができた環境では、自分に合っていない環境と比べて約75%学びが深くなりました。また、知識の獲得のためには覚えたい所に下線を引く、要約を行う等がありますが、一般的に最も効果的なものは模擬テストの実施と分散学習（同じ内容を定期的に学ぶこと）でした。

PuzzRoutes

個別学習教室ぱずルート

学びで悩む子どもの方に。

読み書き

計算・文章題

コミュニケーション

説明が不得意

繊細な動きに課題

聞くことが苦手

気が散りやすい

理解に時間がかかる

集中力の不足

